

## 普及現地情報



発信年月日：令和5年（2023年）8月10日

所属名：甲賀農産普及課

番号：C23011

部門分類：150（野菜）

発信者名：野村、中村

### イチゴ共同販売意見交換会を開催

令和5年産の甲賀地域のイチゴ共同販売について、販売実績の振り返りと今後の戦略を検討するため、8月2日に意見交換会を開催しました。

甲賀管内では、令和3年以降、イチゴの作付けが年々拡大し、令和6年には2haの作付けが見込まれています。一方、イチゴの主な販売先である直売所では、販売競合から売れ残りも発生しています。このため、令和4年産の出荷に対して、共同販売を提案し一部農家による試験販売に取り組み、令和5年産は販売期間、取組面積を拡大し、本格的な共同販売に取り組みました。令和5年産の共同販売の実績は、前年産の約2倍となる10,000パックが出荷され、出荷量の少ない1月から取り組んだことで販売価格も高値で取引され、4月以降の値下がりや直売所での売れ残りを改善することができました。

意見交換会では、共同販売の結果や量販店の評価等を共有するとともに、想定される出荷量から今後の検討が必要な出荷先や出荷方法等について検討しました。出席した生産者からは栽培管理や出荷形態について活発な議論がなされ、「令和6年産はもっと出荷したい」といった意見が出るなど、出荷意欲の向上につながりました。

当課では、イチゴ生産者の経営安定を図るため、イチゴ共販体制の強化を目指して、関係機関と連携した支援を行っていきます。



意見交換会の様子